

辞書の選び方／林明子

ドイツ語文学文専攻に入学して、まず購入を検討するもののひとつに辞書があります。独和辞典については、本として印刷・出版されているものと、電子辞書があります。どちらを使うにしても、長所、短所を意識して上手に活用しましょう。

紙の辞書の場合、引くのに時間がかかる、持ち運ぶのに重いという難点がありますが、反面、凡例が確認しやすく、ある語を探すにあたり自然にその語の周囲に目がいくという利点があります。例文や慣用表現、複合語なども無意識のうちに学んでしまえるのはとても魅力的です。

電子辞書は複数の独和辞典、英語系の辞典、国語系の辞典、百科事典など多くが入っている上に持ち運びに便利です。ジャンプ機能の活用によって独和辞典にとどまらず、多様な辞書にあたってみると語源なども分かり理解が深まります。また、調べたい語の綴りが曖昧でも、簡単に語を探すことができます。ところが、その便利さが災いして、綴りや活用をいつまでも覚えなかったり、「ピンポイント検索」をするために語の意味を正しく調べられなかったりという問題もしばしば生じます。

いずれの辞書を使うにしても、初めの方に出てくる日本語の意味だけを書き写したりすることなく、意識して例文を探し、記載内容の全文をよく読んでみましょう。一冊の辞書で足りなければ複数の辞書を引くことも重要です。加えて、特に留意してほしいのは発音です。発音記号が記載されているもの、音声が入っているものを入手してください。カタカナ表記だけのものはお勧めできません。カタカナは、日本語の音声を書き表すために使われる文字であって、それをそのまま読んでもドイツ語として通じないからです。発音記号の読み方は、高校までの英語で学習した人とそうでない人がいるかもしれませんが、少し注意して見てみれば難しいことはありません。単語帳に意味を書くとき、発音記号も一緒に書き写す習慣をつけることを強く勧めます。発音記号の元になっているのは、国際音声学会 (International Phonetic Association) が定める国際音声字母 (IPA: International Phonetic Alphabet) です。IPA を用いると、世界のさまざまな言語の発音を表記することができます。IPA については、しばしば「独文基礎演習」でも扱われます。

2年次、3年次と学年が進むにつれて、最初に購入した独和辞典では用が足りなくなってきました。『独和大辞典 (小学館)』や『郁文堂独和辞典』など、入学時には難しかった辞書の出番です。「ゼミ演習」の授業や卒業論文・卒業研究の準備にあたっては、独和辞典もみなさんの力になってくれます。難しすぎて無理などということは全くありません。ドイツ語文学文化専攻共同研究室の図書室には、ドイツ語を外国語として学ぶ人たちのために編纂された LANGENSCHIEDT GROßWÖRTERBUCH DEUTSCH ALS FREMDSPRACHE という辞書が置いてあります。そうした辞書を、手始めに引いてみる

と良いでしょう。

ちなみに、卒業論文は日本語またはドイツ語で執筆できますが、本文が日本語の場合、要旨はドイツ語で、本文ドイツ語の場合は要旨を日本語で書く決まりになっています。ドイツ語にはコンマの打ち方に至るまで細かい正書法があります。また、同じ表現を何度も繰り返すことを嫌う文章作法があります。そんな時の強い味方が **DUDEN, DIE DEUTSCHE RECHTSCHREIBUNG** (老若男女を問わずドイツ人が頼りにしている正書法の辞典)、**DUDEN, DAS SYNONYMWÖRTERBUCH** (ドイツの学生がレポートを書く時、欠かせない類義語の辞典) です。

どんな辞書でも、最初は興味本位でよいので、とにかく手に取って中をパラパラとめくってみてください。やがて、そのうちのいくつかが、なくてはならない親友のような存在になるでしょう。

以上、語を調べることを主な用途とした辞書について述べてきました。辞書の種類と役割はそれだけではありません。さまざまな研究分野にそれぞれ専門の辞典／事典があります。自分の研究分野が定まった頃に「ゼミ演習」の授業などで担当教員に尋ねてみてください。

【初習者用独和辞書】

- ・ 様々な辞書があります。初習者用のものであれば何でもかまいません。但し、カタカナ表記だけのものは避けること。また、コンサイス等小辞典は初習者には向きません。

【中級者以上向け独和辞書】

- ・ 『独和大辞典』(小学館)
- ・ 『郁文堂独和辞典』(郁文堂) など

【独独辞書】

- ・ **LANGENSCHIEDT GROßWÖRTERBUCH DEUTSCH ALS FREMDSPRACHE**
- ・ **DUDEN, DEUTSCHES UNIVERSALWÖRTERBUCH** など

【その他】

- ・ **DUDEN, DIE DEUTSCHE RECHTSCHREIBUNG** (正書法辞典)
- ・ **DUDEN, DAS SYNONYMWÖRTERBUCH** (類義語辞典) など

中央大学文学部ドイツ語文学文化専攻 HP (教員だより>学習アドヴァイス>辞書の選び方) より

http://www.chuo-u.ac.jp/academics/faculties/letters/major/german/tech_tidings/advice/